



7 第4期プランができるまで

01 第4期プランの策定経過

		区計画	地域別計画
元年度	7～9月	7月 地域福祉保健推進協議会① 検討スタート	
		8月～2月 関係団体ヒアリング	
	10～12月	11月 地域福祉保健推進協議会②	
	1～3月	2月 地域福祉保健推進協議会③	
2年度	4～6月	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、計画検討一時中断。	
※新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、感染防止策を徹底しながら策定手続きを進めました。	7～9月	7月 地域福祉保健推進協議会④ 8月 地域福祉保健推進協議会⑤ 9月 地域福祉保健推進協議会⑥	6月～2月 各地区で、計画検討チームが中心となり、計画案を議論。 広く意見を聞き、計画に反映させるため、地区別意見交換会や地域支えあいネットワーク会議等を実施。 地区別計画(案)確定
	10～12月	10月5日～11月5日 区民意見募集 11月 地域福祉保健推進協議会⑦	
	1～3月	2月 地域福祉保健推進協議会⑧ 第4期プラン 全体確定	
	3年度	4月	

02 港南区地域福祉保健推進協議会

区の保健・医療・福祉等の連携強化を図り、地域における総合的な福祉保健サービスの円滑な実施を目的に設置。第4期プランにかかる協議を行いました。

主なご意見

- 生活困窮者の支援は自分で手を上げるのは難しいから、周りの人が声を拾い、つなげてほしいといけない。
- 日常的に子ども達が外で遊んでいるのを、おおらかに見守ってくれる環境を作っていきたい。
- 多世代交流などいろんな人が街の小さなコミュニティの中で関係性を持っていく取組が広がっていくといい。

【港南区地域福祉保健推進協議会委員 ※敬称略(令和3年3月)】

氏名	所属	氏名	所属
今富 雄一郎 (会長)	港南区役所	藤田 誠治 (副会長)	港南区連合町内会長連絡協議会
池袋 信義 (副会長)	港南区医師会	岡野 富茂子	港南区子育て連絡会
杉山 静枝	港南区民生委員児童委員協議会	竹林 茂生	済生会横浜市南部病院
川辺 裕子	港南区ボランティア連絡会	田川 攻	港南区歯科医師会
塩田 良英	港南区シルバークラブ連合会	石川 正二	港南区保健活動推進委員会
木村 妙子	港南区社会福祉協議会	中里 裕之	港南区薬剤師会
早坂 由美子	港南区障害者団体連絡会	福山 朝子	港南区地区社会福祉協議会分科会
守分 光代	港南区食生活等改善推進委員会	長堀 幸平	港南区地域ケアプラザ所長会
菅野 重和	港南警察署	金井 保子	港南消防署
馬淵 勝宏	港南福祉保健センター	水野 圭一郎	港南福祉保健センター

03 関係団体ヒアリング

令和元年8月から令和2年2月までの間に福祉保健活動者や障がい者団体、子育て支援団体などの方に、ご意見を伺いました。

主なご意見

- 隣近所が顔を合わせ、気軽にあいさつができるようになれば、親しみも生まれてお互いに助け合えると思う。
- 区民の活動が多様になり活気のある区になるといい。
- 身近に障がい者がいるので、その人たちが共に生きていけるまちづくりが出来たらうれしい。

04 区民意見募集

令和2年10月5日から11月5日まで、区計画素案に対する区民意見募集を行いました。頂いたご意見は、区計画案への反映とともに、今後の取組の参考とさせていただきます。

詳細については区役所ホームページに掲載しています。

【概要】

- ・意見件数:350件

(提出方法は区役所持参、郵送、電子メール、団体等説明時の聴き取り等。また、「こうなん子どもゆめワールド2020」で提出された「こんなまちになったらいいカード」251件含む ※P113参照。)

- ・周知方法:計画素案冊子や概要パンフレットの配布、広報よこはま港南区版掲載など

主なご意見

- 自治会活動に「参加したくない」「興味がない」人々が置き去りにならないよう、情報が流れるしくみができるといい。
- コロナ禍を機にSNSを始めた人もいるが、そうしたツールの利用が難しい人にどうやって情報を伝えるか、つながるかを考えないといけない。
- 企業や商店も地域と一緒に地域づくりをする視点が入っているのは良いこと。